

対話でつなぐ ほっこり通信

学校教育目標

「ふるさとを愛し、幸せな未来を拓く生徒の育成」

周防大島町立周防大島中学校

道徳通信 第1号 2021.6.28

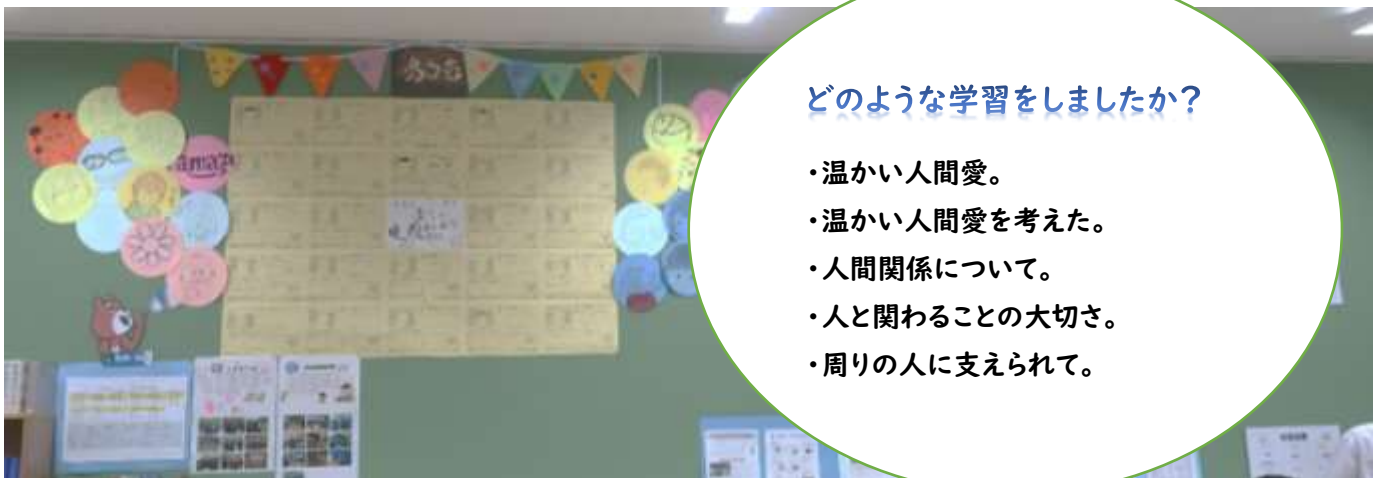
第1号は、3年1組 教材名『埴生の宿』で、生徒が考えたことを紹介します。

よりよい人間関係の在り方についてのあなたの考え

- どんな人でも受けとめてくれる仲間が必要だと思いました。
- 仲良くなるまであきらめない。
- みんなと協力して取り組むこと。
- いじめのないみんなやさしい人になってほしい。
- よりよい人間関係とは、悪口などを言わない真っすぐ相手のことを見て発言できる関係。
- 相手に何かあったとき、そっとしておいた方がいい人もいれば、助けてほしいと思っている人もいると思うので、相手の気持ちを考えて接してあげたい。
- みんなが思いやりをもって人に接する。
- 誰も悲しんでない。
- 一人一人が他人に優しくする。
- 誰も悲しんでない。

どのような学習をしましたか？

- 温かい人間愛。
- 温かい人間愛を考えた。
- 人間関係について。
- 人と関わることの大切さ。
- 周りの人に支えられて。



つぶやき

- ・とてもいいクラスだと思った。
- ・合唱コンクールが終わって、苑子はみんなと同じことができるとわかった。
- ・苑子ちゃんが笑顔になってよかった。
- ・相手のことを一番に考えていきたい。
- ・苑子に笑顔が戻って良かったです。
- ・班で意見が共有できた。



あなたが考えたこと

- ・無理して行事などに参加させるなどせずに、本人が意志で参加するのは、すごく気持ちが変わっていることがわかりました。
- ・その人のためにできることを考えて、団結することが大切だと思った。
- ・一人のためにここまでできるのは、すごいし、いいクラスだと思いました。
- ・周りの人の支えがあって、自分が成長できるんだなと思った。
- ・温かい人間関係を築きたい。
- ・一人が困っていたら、みんなで解決することが大切。
- ・みんなが、反対なく何事もこなしていて、優しい人たちだと思いました。
- ・みんなで行事をした方が楽しいのかなと思った。
- ・感謝の気持ちと相手を敬うことでよりよい人間関係になっていくと思います。



やまぐちっ子の心を育む道徳教育プロジェクト(令和3・4年度、道徳教育プロジェクトに取り組みます。)

周防大島中学校テーマ 「3校統合による新しいつながりを大切に、互いに尊重し合う道徳教育」